

令和2年度

大垣市簡易水道事業会計決算書

目 次

令和2年度	大垣市簡易水道事業決算報告書	1
令和2年度	大垣市簡易水道事業損益計算書	3
令和2年度	大垣市簡易水道事業剰余金計算書	6
令和2年度	大垣市簡易水道事業剰余金処分計算書(案)	8
令和2年度	大垣市簡易水道事業貸借対照表	9

令和2年度 大垣市簡易水道事業決算報告書

(1) 収益の収入及び支出

区 分	予 算 額				決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第 24 条第 3 項の規定 による支出額に係 る財 源 充 当 額	合 計			
第1款 簡易水道事業収益	円 163,100,000	円 —	円 —	円 163,100,000	円 152,995,308	円 △ 10,104,692	
第1項 営業収益	78,050,000	—	—	78,050,000	78,597,460	547,460	(うち、仮受消費税及び地方消費税 7,144,422 円)
第2項 営業外収益	85,050,000	—	—	85,050,000	74,397,848	△ 10,652,152	(うち、仮受消費税及び地方消費税 21,080 円)

支 出

区 分	予 算 額							決 算 額	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 第 2 項 の 規 定 に よ る 繰 越 額	不 用 額	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地 方 公 営 企 業 法 第 24 条 第 3 項 の 規 定 に よ る 支 出 額	小 計	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 第 2 項 の 規 定 に よ る 繰 越 額				
第1款 簡易水道事業費用	円 158,800,000	円 —	円 —	円 —	円 —	円 158,800,000	円 —	円 158,800,000	円 —	円 9,138,990	
第1項 営業費用	141,630,000	—	—	—	—	141,630,000	—	141,630,000	—	6,967,755	(うち、仮払消費税及び地方消費税 4,237,098 円)
第2項 営業外費用	15,370,000	—	—	—	—	15,370,000	—	15,370,000	—	2,032,745	(うち、仮払消費税及び地方消費税 1,634 円)
第3項 特別損失	1,800,000	—	—	—	—	1,800,000	—	1,800,000	—	138,490	(うち、仮払消費税及び地方消費税 0 円)

(2) 資本的収入及び支出
収 入

区 分	予 算 額						決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額に係 る財源充当額	継 続 費 通 次 繰 越 額 に 係 る 財 源 充 当 額	合 計			
第1款 資本的収入	円 22,100,000	円 -	円 22,100,000	円 -	円 -	円 22,100,000	円 16,300,000	円 △ 5,800,000	(うち、仮受消費税及び地方消費税 0円)
第1項 企業債	21,300,000	-	21,300,000	-	-	21,300,000	16,300,000	△ 5,000,000	
第2項 負担金	800,000	-	800,000	-	-	800,000	-	△ 800,000	

支 出

区 分	予 算 額							決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		地方公営 企業法第 26条の規 定による 繰越額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		
第1款 資本的支出	円 84,900,000	円 -	円 -	円 84,900,000	円 -	円 -	円 84,900,000	円 73,180,601	円 -	円 -	円 -	円 11,719,399	(うち、仮払消費税及び地方消費税 3,336,400円)
第1項 建設改良費	49,900,000	-	-	49,900,000	-	-	49,900,000	38,262,930	-	-	-	11,637,070	
第2項 企業債償還金	35,000,000	-	-	35,000,000	-	-	35,000,000	34,917,671	-	-	-	82,329	

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 56,880,601円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 3,336,400円及び当年度分損益勘定留保資金 53,544,201円で補てんした。

令和2年度 大垣市簡易水道事業損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：円)

1	営業収益		
(1)	簡易水道使用料	71,413,403	
(2)	分担金	0	
(3)	その他の営業収益	<u>39,635</u>	71,453,038
2	営業費用		
(1)	原水及び浄水費	34,437,658	
(2)	配水及び給水費	8,425,794	
(3)	業務費	2,413,412	
(4)	総係費	1,024,347	
(5)	減価償却費	82,055,338	
(6)	資産減耗費	<u>2,068,598</u>	<u>130,425,147</u>
	営業損失		58,972,109

3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	4,488		
	(2) 他会計補助金	24,745,853		
	(3) 他会計負担金	6,403,011		
	(4) 長期前受金戻入	24,925,743		
	(5) 資本費繰入収益	18,086,803		
	(6) 雑収益	<u>220,631</u>	74,386,529	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	12,036,195		
	(2) 雑支出	<u>1,711,008</u>	<u>13,747,203</u>	<u>60,639,326</u>
	経常利益			1,667,217
5	特別損失			
	(1) その他特別損失	<u>1,661,510</u>	<u>1,661,510</u>	<u>△ 1,661,510</u>
	当年度純利益			5,707
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>0</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>5,707</u></u>

令和2年度 大垣市簡易水道事業剰余金計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：円)

区 分	資 本 金	剰 余 金					資 本 合 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金			
		受贈財産評価額	資本剰余金合計	減債積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
当年度期首残高(※)	33,954,977	-	-	-	-	-	33,954,977
前年度処分額	-	-	-	-	-	-	-
議会の議決による処分額	-	-	-	-	-	-	-
減債積立金の積立	-	-	-	-	-	-	-
資本金への振替	-	-	-	-	-	-	-
積立金の取崩し相当額	-	-	-	-	-	-	-
処分後残高	33,954,977	-	-	-	-	(繰越利益剰余金) -	33,954,977

当 年 度 変 動 額	△200,371	—	—	—	5,707	5,707	△194,664
繰 入 資 本 金 の 受 入	—	—	—	—	—	—	—
使 用 し た 積 立 金 の 振 替	—	—	—	—	—	—	—
当 年 度 純 利 益	—	—	—	—	5,707	5,707	5,707
特 例 的 収 支 消 費 税 に よ る 修 正	△179,556	—	—	—	—	—	△179,556
前 年 繰 入 金 残 額 に よ る 修 正	△20,815	—	—	—	—	—	△20,815
当 年 度 末 残 高	33,754,606	—	—	—	(当年度未処分利益剰余金) 5,707	5,707	33,760,313

※令和2年4月1日に地方公営企業法の全部を適用したため、当年度期首残高を記載。

令和2年度 大垣市簡易水道事業剰余金処分計算書 (案)

(単位：円)

区 分	資 本 金	資 本 剰 余 金	未 処 分 利 益 剰 余 金
当 年 度 末 残 高	33,754,606	—	5,707
議 会 の 議 決 に よ る 処 分 額	—	—	△ 5,707
減 債 積 立 金 の 積 立	—	—	△ 5,707
資 本 金 へ の 振 替	—	—	—
積 立 金 の 取 崩 し 相 当 額	—	—	—
処 分 後 残 高	33,754,606	—	(繰越利益剰余金) 0

令和2年度 大垣市簡易水道事業報告書・附属書類

目 次

令和2年度	大垣市簡易水道事業報告書	
1	概 況	13
2	工 事	15
3	業 務	17
4	会 計	20
令和2年度	大垣市簡易水道事業会計キャッシュ・フロー計算書	24
令和2年度	大垣市簡易水道事業会計収益費用明細書	26
令和2年度	大垣市簡易水道事業固定資産明細書	30
令和2年度	大垣市簡易水道事業企業債明細書	31
注記		33

令和2年度 大垣市簡易水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

上石津地域において、安全で安定した水道水の供給のため、浄水場の整備や老朽管の更新に努めました。

事業経営については、令和2年4月1日から地方公営企業法（昭和27年8月1日法律第292号）第2条第3項の規定により、同法の規定を全部適用する地方公営企業に移行し、会計方式を改めました。これにより、経営状況の明確化、経営の弾力化、経営意識の向上が図れました。

（業務の概況）

給水戸数は2,109戸、給水人口は5,216人で普及率は99.83%です。

また、本年度の総配水量は650,218㎥で前年度に比べて25,413㎥の減（3.8%の減）となりました。

（経営の状況（税抜き））

収益的収支については、簡易水道事業収益が145,839,567円で、簡易水道事業費用が145,833,860円となり、差引純利益5,707円を計上しましたが、営業費用130,425,147円に対して営業収益71,453,038円が大幅に不足することから、一般会計からの繰入金（他会計補助金）24,745,853円により事業運営を行っている状況です。これを改善するため、令和2年4月1日から簡易水道使用料を改定（平均改定率8.0%）し、経営基盤の強化を図りました。

（資本的収支及び建設改良の状況（税込み））

資本的収入額16,300,000円に対し、資本的支出額は73,180,601円で、差引不足額56,880,601円を生じましたが、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び当年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

水道設備整備の主なものは、上石津町細野地内の老朽化が著しい配水管等の布設替を232.8m実施しました。浄水施設では、多良低区浄水場の前処理ろ過機整備工事等を行いました。

令和2年度の概況は以上であります。今後も、水の安定供給に一層努めるとともに、経営の合理化と経費節減に職員一体となって取り組んでいきます。

(2) 議会議決事項

議案番号	議決認定年月日	件名
議第 69 号	令和 2 年 9 月 25 日	令和2年度 大垣市簡易水道事業会計補正予算 (第1号)
議第 17 号	令和 3 年 3 月 16 日	令和3年度 大垣市簡易水道事業会計予算

(3) 行政官庁認可等事項

認可年月日等	件名	行政官庁名
市町村第 632 号 令和 2 年 8 月 19 日	令和2年度 水道事業の起債に係る協議について 同意額 21,300,000 円	岐阜県

(4) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

令和2年4月1日から簡易水道使用料を改定 (平均改定率 : 8.0%) しました。

2 工 事

(1) 建設改良工事の概況（税込み）

科 目	工 事 費(円)	主 な 施 工 内 容
配水管布設工事費	14,850,000	<input type="checkbox"/> 布設替工事 ϕ 150 mm : 232.8 m <hr/> 合 計 232.8 m
原水及び浄水設備工事費	21,850,400	<input type="checkbox"/> 多良低区浄水場 前処理ろ過機整備工事 ほか
固定資産購入費	1,562,530	<input type="checkbox"/> 量水器出庫 計 952 個 ϕ 40 mm : 2 個 ϕ 20 mm : 25 個 ϕ 25 mm : 9 個 ϕ 13 mm : 916 個
合 計	38,262,930	

(2) 保存工事の概況（税込み）

工 事 名	工 事 費(円)	施 工 業 者	備 考
時 浄 水 場 緩 速 ろ 過 池 整 備 工 事	482,900	岡 田 産 業 (株)	
一 之 瀬 和 田 浄 水 場 地 震 計 修 繕 工 事	316,800	(株) 弘 光 舎	
延 坂 浄 水 場 紫 外 線 処 理 装 置 修 繕 工 事	770,000	理 水 化 学 (株) 名 古 屋 支 店	
牧 田 2 号 取 水 井 取 水 配 管 修 繕 工 事	47,300	三 輪 設 備	
西 山 浄 水 場 非 常 通 報 装 置 機 能 増 設 工 事	400,400	安 田 電 機 暖 房 (株) 大 垣 支 店	
西 山 浄 水 場 緩 速 ろ 過 池 点 検 口 修 繕 工 事	495,000	岡 田 産 業 (株)	
多 良 高 区 浄 水 場 取 水 配 管 修 繕 工 事	499,400	安 田 電 機 暖 房 (株) 大 垣 支 店	
一 之 瀬 和 田 浄 水 場 紫 外 線 処 理 装 置 修 繕 工 事	3,795,000	安 田 電 機 暖 房 (株) 大 垣 支 店	
時 浄 水 場 緩 速 ろ 過 池 整 備 工 事	482,900	岡 田 産 業 (株)	
多 良 低 区 浄 水 場 自 家 発 設 備 修 繕 工 事	742,500	(株) 明 電 エ ン ジ ニ ア リ ン グ 中 部 支 社	
牧 田 浄 水 場 水 質 計 器 修 繕 工 事	638,000	(株) 弘 光 舎	
西 山 浄 水 場 場 内 管 理 通 路 修 繕 工 事	292,600	三 輪 設 備	
多 良 低 区 浄 水 場 計 装 盤 修 繕 工 事	471,900	安 田 電 機 暖 房 (株) 大 垣 支 店	
多 良 高 区 浄 水 場 計 装 盤 修 繕 工 事	499,400	安 田 電 機 暖 房 (株) 大 垣 支 店	
牧 田 高 区 配 水 池 水 位 計 修 繕 工 事	46,200	安 田 電 機 暖 房 (株) 大 垣 支 店	
一 之 瀬 和 田 浄 水 場 2 号 原 水 濁 度 計 修 繕 工 事	170,500	(株) 弘 光 舎	
牧 田 低 区 配 水 池 堆 積 物 撤 去 工 事	482,900	(株) 桐 山 組	
西 山 浄 水 場 フ ェ ン ス 門 扉 修 繕 工 事	205,700	(株) ア レ ッ ク カ ワ イ	
各 浄 水 場 水 質 計 器 修 繕 工 事	297,000	安 田 電 機 暖 房 (株) 大 垣 支 店	
牧 田 浄 水 場 ほ か PAC 注 入 設 備 修 繕 工 事	338,800	理 水 化 学 (株) 名 古 屋 支 店	
多 良 低 区 浄 水 場 高 圧 受 変 電 盤 修 繕 工 事	492,800	安 田 電 機 暖 房 (株) 大 垣 支 店	
西 山 浄 水 場 樹 木 伐 採 工 事	199,100	三 輪 設 備	
牧 田 配 水 池 管 理 用 道 路 修 繕 工 事	499,400	(株) 桐 山 組	
時 浄 水 場 前 処 理 ろ 過 空 気 源 設 備 修 繕 工 事	149,600	理 水 化 学 (株) 名 古 屋 支 店	
時 浄 水 場 電 力 計 器 盤 修 繕 工 事	173,800	(株) 弘 光 舎	
牧 田 低 区 配 水 池 ボ ー ル タ ッ プ 修 繕 工 事	128,700	三 輪 設 備	
西 山 浄 水 場 ほ か 建 物 修 繕 工 事	271,700	(株) 桐 山 組	
多 良 低 区 浄 水 場 耐 雷 ト ラ ン ス 修 繕 工 事	75,900	安 田 電 機 暖 房 (株) 大 垣 支 店	
多 良 低 区 浄 水 場 ほ か サ ン プ リ ン グ ポ ン プ 修 繕 工 事	272,800	三 輪 設 備	
配 水 管 漏 水 修 理 ほ か そ の 他 保 存 工 事	3,999,600		

3 業 務

(1) 業 務 量

区	分	業 務 量	備 考
1. 配 水 量	(1) 年 間 総 配 水 量 (2) 1 日 平 均 配 水 量 (3) 1 日 最 大 配 水 量	650,218 m ³ 1,781 m ³ 2,100 m ³	令和3年1月9日
2. 有 収 水 量	(1) 年 間 有 収 水 量 (2) 1 日 平 均 有 収 水 量	520,844 m ³ 1,427 m ³	
3. 年 度 末 給 水 栓 数	(1) 口 径 13 mm (2) 口 径 20 mm (3) そ の 他	2,109 栓 2,004 栓 64 栓 41 栓	
4. 年 間 増 加 栓 数		△ 21 栓	

(2) 事業収入に関する事項（税抜き）

科 目	調 定 額			有収水量1㎡当り額		備 考
	本 年 度	前 年 度	増 減	本年度	前年度	
	円	円	円	円	円	
1. 営 業 収 益	71,453,038	—	71,453,038	137.19	—	
(1) 簡易水道使用料	71,413,403	—	71,413,403	137.11	—	
(2) 分 担 金	—	—	—	—	—	
(3) その他の営業収益	39,635	—	39,635	0.08	—	
2. 営 業 外 収 益	74,386,529	—	74,386,529	142.82	—	
(1) 受取利息及び配当金	4,488	—	4,488	0.01	—	
(2) 他会計補助金	24,745,853	—	24,745,853	47.51	—	
(3) 他会計負担金	6,403,011	—	6,403,011	12.29	—	
(4) 長期前受金戻入	24,925,743	—	24,925,743	47.86	—	
(5) 資本費繰入収益	18,086,803	—	18,086,803	34.73	—	
(6) 雑 収 益	220,631	—	220,631	0.42	—	
合 計	145,839,567	—	145,839,567	280.01	—	

(3) 事業費に関する事項（税抜き）

科 目	執 行 額			有収水量1㎡当り額		備 考
	本 年 度	前 年 度	増 減	本年度	前年度	
	円	円	円	円	円	
1. 営 業 費 用	130,425,147	—	130,425,147	250.41	—	
(1) 原 水 及 び 浄 水 費	34,437,658	—	34,437,658	66.12	—	
(2) 配 水 及 び 給 水 費	8,425,794	—	8,425,794	16.18	—	
(3) 業 務 費	2,413,412	—	2,413,412	4.63	—	
(4) 総 係 費	1,024,347	—	1,024,347	1.97	—	
(5) 減 価 償 却 費	82,055,338	—	82,055,338	157.54	—	
(6) 資 産 減 耗 費	2,068,598	—	2,068,598	3.97	—	
2. 営 業 外 費 用	13,747,203	—	13,747,203	26.40	—	
(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	12,036,195	—	12,036,195	23.11	—	
(2) 雑 支 出	1,711,008	—	1,711,008	3.29	—	
3. 特 別 損 失	1,661,510	—	1,661,510	3.19	—	
(1) そ の 他 特 別 損 失	1,661,510	—	1,661,510	3.19	—	
合 計	145,833,860	—	145,833,860	280.00	—	

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

イ 配水管工事の請負契約（税込み）

契約年月日	契約の内容	契約金額(円)	契約先	完成年月日
令和2年9月23日	上石津町細野地内 配水管布設替（ほか）工事	14,850,000	ワタナベ設備工業(株)	令和3年3月1日

ロ 原水及び浄水設備工事の請負契約（税込み）

契約年月日	契約の内容	契約金額(円)	契約先	完成年月日
令和2年7月6日	牧田配水区 乙坂配水流量計更新工事	1,296,900	安田電機暖房(株)大垣支店	令和2年11月30日
令和2年7月9日	平井浄水場 取水ポンプ更新工事	490,600	安田電機暖房(株)大垣支店	令和2年8月27日
令和2年8月7日	多良高区浄水場 凝集剤注入ポンプ更新工事	1,199,000	安田電機暖房(株)大垣支店	令和2年11月30日
令和2年8月19日	牧田低区配水池 配水管布設替工事	3,740,000	東海鋼管(株)岐阜営業所	令和3年1月29日
令和2年10月5日	多良低区浄水場 前処理ろ過機整備工事	8,030,000	理水化学(株)名古屋支店	令和3年1月25日
令和2年10月14日	多良低区浄水場 配水流量計更新工事	2,178,000	安田電機暖房(株)大垣支店	令和3年2月1日
令和2年10月14日	時浄水場 計装設備更新工事	3,234,000	安田電機暖房(株)大垣支店	令和3年3月8日
令和2年10月21日	牧田低区配水池 配水流量計更新工事	1,199,000	安田電機暖房(株)大垣支店	令和3年2月26日
令和2年11月10日	時浄水場 管理棟ほかタラップ設置工事	482,900	(株) 桐 山 組	令和3年2月26日

(2) 企業債の概況

イ 企業債の状況

(単位：円)

借入先	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末残高
財務省財政融資資金	937,808,006	16,300,000	31,698,370	922,409,636
地方公共団体金融機構	38,244,472	—	2,224,301	36,020,171
西美濃農業協同組合	3,500,000	—	—	3,500,000
大垣西濃信用金庫	11,975,000	—	995,000	10,980,000
合計	991,527,478	16,300,000	34,917,671	972,909,807

ロ 借入先別企業債同意額及び借入条件等

借入先	同意額	借入年月日	借入利率	償還期日	償還方法	償還終期
財務省財政融資資金	21,300,000 円	令和3年3月25日	年 0.60 %	毎年度 9月1日と3月1日	5年据置35年 半年賦元利均等償還	令和43年3月1日

(3) その他会計経理に関する重要事項

イ 他会計補助金等の使途について

- ① 収益的収入の他会計補助金 24,745,853 円については、課税仕入額相当分に 9,780,000 円（特定収入）、課税仕入額以外相当分に 14,965,853 円（特定収入以外）をそれぞれ充当しました。
- ② 収益的収入の他会計負担金 6,403,011 円については、企業債利息（非課税・特定収入以外）に充当しました。
- ③ 収益的収入の資本費繰入収益 18,086,803 円については、企業債償還元金（課税仕入額相当分・特定収入）に充当しました。

令和2年度 大垣市簡易水道事業会計キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー

(1)	当 年 度 純 利 益	5,707
(2)	減 価 償 却 費	82,055,338
(3)	固 定 資 産 除 却 費	2,068,598
(4)	貸 倒 引 当 金 の 増 減 額 (△ は 減 少)	1,386,269
(5)	長 期 前 受 金 戻 入 額	△ 24,925,743
(6)	受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金	△ 4,488
(7)	支 払 利 息	12,036,195
(8)	未 収 金 の 増 減 額 (△ は 増 加)	257,920
(9)	未 払 金 の 増 減 額 (△ は 減 少)	14,001,335
(10)	た な 卸 資 産 の 増 減 額 (△ は 増 加)	15,668
(11)	預 り 金 の 増 減 額 (△ は 減 少)	<u>12,672,843</u>
	小 計	99,569,642
(12)	利 息 及 び 配 当 金 の 受 取 額	4,488
(13)	利 息 の 支 払 額	<u>△ 12,036,195</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー	87,537,935

2. 投資活動によるキャッシュ・フロー

(1) 有形固定資産の取得による支出	△ 34,926,530
(2) 国庫補助金等による収入	<u>0</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 34,926,530

3. 財務活動によるキャッシュ・フロー

(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	16,300,000
(2) 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 34,917,671</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 18,617,671

資金増加額（又は減少額）	33,993,734
資金期首残高	<u>1,708,178</u>
資金期末残高	35,701,912

令和2年度 大垣市簡易水道事業会計収益費用明細書

款	項	目	節	金額	備考
1. 簡易水道事業収益	1. 営業収益	1. 簡易水道使用料		円	
				145,839,567	
				71,453,038	
				71,413,403	
				0	
				39,635	
				0	
				39,635	
				74,386,529	
				4,488	
				24,745,853	
				6,403,011	
				24,925,743	
				18,086,803	
				220,631	
	207,246				
	13,385				
収益合計				145,839,567	

款	項	目	節	金額	備考
1. 簡易水道事業費用	1. 営業費用	1. 原水及び浄水費		円	
				145,833,860	
				130,425,147	
				34,437,658	
			報酬	2,822,323	
			備用品費	73,263	
			燃料費	25,815	
			通信運搬費	1,283,871	
			委託料	6,685,735	
			手数料	98,250	
			賃借料	181,813	
			修繕費	12,490,000	
			動力費	9,540,588	
			薬品費	1,236,000	
			材料費	0	
				8,425,794	
				0	
	4,619,170				
	0				
	3,636,000				
		2. 配水及び給水費			
			印刷製本費	0	
			委託料	4,619,170	
			手数料	0	
			修繕費	3,636,000	

款	項	目	節	金額	備考
				円	
			路面復旧費	0	
			材料費	170,624	
			補償費	0	
		3. 業務費		2,413,412	
			委託料	2,413,412	
		4. 総係費		1,024,347	
			燃料費	95,661	
			通信運搬費	53,453	
			委託料	177,960	
			賃借料	1,300	
			修繕費	60,500	
			保険料	492,778	
			貸倒引当金繰入額	136,095	
			雑費	6,600	
		5. 減価償却費	有形固定資産減価償却費	82,055,338	
		6. 資産減耗費		2,068,598	
			固定資産除却費	2,068,598	
			たな卸資産減耗費	0	

款	項	目	節	金額	備考
				円	
	2. 営業外費用			13,747,203	
		1. 支払利息及び 企業債取扱諸費		12,036,195	
			企業債利息	12,036,195	
			一時借入金利息	0	
		2. 雑支出	その他雑支出	1,711,008	
	3. 特別損失			1,661,510	
		1. その他特別損失	その他特別損失	1,661,510	
費用合計				145,833,860	

令和2年度 大垣市簡易水道事業固定資産明細書

(1) 有形固定資産明細書

(単位：円)

資産の種類	年度当初 現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減価償却累計額			年度末 償却未済高
					当年度増加額	当年度減少額	累計	
土地	12,171,360	0	0	12,171,360	—	—	—	12,171,360
建物	40,193,779	439,000	0	40,632,779	837,194	0	837,194	39,795,585
構築物	945,821,487	16,900,000	1,332,720	961,388,767	41,718,656	0	41,718,656	919,670,111
機械及び装置	411,661,056	17,587,530	735,878	428,512,708	39,499,488	0	39,499,488	389,013,220
車両運搬具	45,500	0	0	45,500	0	0	0	45,500
工具器具及び備品	0	0	0	0	0	0	0	0
建設仮勘定	0	0	0	0	—	—	—	0
計	1,409,893,182	34,926,530	2,068,598	1,442,751,114	82,055,338	0	82,055,338	1,360,695,776

令和2年度 大垣市簡易水道事業企業債明細書

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	発行価額	利率 (年)	償還終期	備 考	
			当年度償還高	償還高累計						
企業債	簡易水道事業 (政府資金)	平成年月日	円	円	円	円	円	%	令和年月日	
		5. 3. 25	28,000,000	1,648,368	24,480,024	3,519,976	—	4.40	5. 3. 25	財務省旧資金運用部
		6. 3. 23	21,000,000	1,124,567	17,371,615	3,628,385	—	3.65	6. 3. 1	〃
		7. 3. 27	7,000,000	383,058	5,278,899	1,721,101	—	4.65	7. 3. 1	〃
		8. 3. 25	8,000,000	393,445	5,820,920	2,179,080	—	3.40	8. 3. 1	〃
		9. 3. 25	196,000,000	9,079,798	135,885,025	60,114,975	—	2.80	9. 3. 1	〃
		10. 3. 25	155,000,000	6,805,158	103,167,068	51,832,932	—	2.10	10. 3. 1	〃
		12. 4. 10	24,000,000	1,010,584	13,888,636	10,111,364	—	2.10	12. 3. 25	〃
		19. 5. 28	14,500,000	882,028	8,842,763	5,657,237	—	1.90	9. 3. 25	財務省財政融資資金
		20. 5. 27	11,100,000	393,078	2,916,464	8,183,536	—	2.20	20. 3. 25	〃
		21. 5. 26	12,800,000	446,599	2,938,844	9,861,156	—	2.10	21. 3. 25	〃
		22. 5. 26	10,300,000	354,761	2,026,426	8,273,574	—	2.00	22. 3. 25	〃
		23. 5. 26	11,300,000	388,383	1,874,152	9,425,848	—	1.80	23. 3. 25	〃
		24. 5. 28	23,500,000	809,048	3,160,252	20,339,748	—	1.60	24. 3. 25	〃
		25. 5. 28	54,400,000	1,883,102	5,571,400	48,828,600	—	1.40	25. 3. 25	〃
		26. 5. 27	85,300,000	2,911,824	5,783,307	79,516,693	—	1.40	26. 3. 25	〃
		27. 5. 13	91,100,000	3,184,569	3,184,569	87,915,431	—	1.10	27. 3. 25	〃
		28. 5. 26	59,600,000	0	0	59,600,000	—	0.20	28. 3. 25	〃
	29. 5. 26	236,600,000	0	0	236,600,000	—	0.80	39. 3. 25	〃	
	30. 5. 28	174,300,000	0	0	174,300,000	—	0.70	40. 3. 25	〃	
	令和年月日									
	元. 5. 28	10,600,000	0	0	10,600,000	—	0.50	41. 3. 25	〃	

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	発行価額	利率 (年)	償還終期	備 考	
			当年度償還高	償還高累計						
企業債	簡易水道事業 (政府資金)	令和年月日	円	円	円	円	%	令和年月日		
		2. 3. 25	13,900,000	0	0	13,900,000	—	0.30	42. 3. 1	財務省財政融資資金
		3. 3. 25	16,300,000	0	0	16,300,000	—	0.60	43. 3. 1	〃
	簡易水道事業 (機構資金)	平成年月日							令和年月日	
		19. 5. 30	12,000,000	729,954	7,318,150	4,681,850	—	1.90	9. 3. 20	旧公営企業金融公庫
		20. 5. 29	8,200,000	323,230	2,398,223	5,801,777	—	2.20	18. 3. 20	〃
		21. 5. 28	11,100,000	430,597	2,833,540	8,266,460	—	2.10	19. 3. 20	地方公共団体金融機構
	22. 5. 28	21,500,000	740,520	4,229,916	17,270,084	—	2.00	22. 3. 20	〃	
	簡易水道事業 (西美濃農業 協同組合資金)	令和年月日							令和年月日	
	元. 5. 30	3,500,000	0	0	3,500,000	—	0.32	11. 4. 26	西美濃農業協同組合	
簡易水道事業 (大垣西濃 信用金庫資金)	平成年月日							令和年月日		
	29. 5. 30	3,600,000	450,000	675,000	2,925,000	—	0.18	9. 4. 26	大垣西濃信用金庫	
30. 5. 30	8,600,000	545,000	545,000	8,055,000	—	0.40	10. 4. 26	〃		
計		1,333,100,000	34,917,671	360,190,193	972,909,807					

【注 記】

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法による。
・主な耐用年数	
建物	10～50年
構築物	10～60年
機械及び装置	6～20年
車両運搬具	4～5年
工具、器具及び備品	4～15年

2 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上した。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

II. 貸借対照表等関連

1 引当金の取崩し

(1) 貸倒引当金の取崩し

令和2年度において、簡易水道使用料の不納欠損処理を行うため、貸倒引当金 197,890 円を取崩した。

2 企業債の償還に係る一般会計の負担

令和2年度貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は 526,517,249 円である。